

中京短期大学 季刊情報誌「センプレ」

Sempre

発行/中京短期大学 地域交流部
〒509-6192
岐阜県瑞浪市土岐町2216
Tel : 0572-68-4555(代)
<http://www.j-chukyo.ac.jp/>

2006 WINTER

第 3 号

「センプレ Sempre」とは
イタリア語で「いつも」
中京短期大学の学生はいつも
瑞浪という街といっしょです

Contents

2-3 ~歴史、芸能、自然に恵まれた日吉町~

細久手宿と鬼岩公園で

“くつろぎの時”満喫

4-5 **Sempre Interview** センプレ インタビュー

瑞浪市商連おかみさん会会長

木股廣子さん

中京短大バサラチーム「舞蝶」

✕ 高島 敦さん 島袋緒佐さん

7 地元でがんばるOB・OG

焼肉レストラン「与志多」

吉田知成さん

8 **保存版** 瑞浪市 ゆったり、
のんびり温泉めぐりMAP

6 **MY PROFESSOR'S** 福田泰樹教授

『米ぬか成分より抗ガン剤を作る研究
そして、中短生をフード・サイエンティストに』

～歴史、芸能、自然に恵まれた日吉町～

細久手宿と鬼岩公園で

“くつろぎの時”満喫

かつて中山道の宿場町「細久手宿」として栄えた日吉町には、歴史ある建物や伝統芸能が今も残り、豊かな自然も楽しめる。そんな町の魅力を、中京短期大学の学生二人がナビゲート！



中山道 細久手宿

細久手宿は江戸から48番目の宿。東隣の大湫宿と西隣の御嶽宿の宿間が長く、人馬の行き来が大変だったため、慶長11年(1606)に仮宿を設けたのが始まり。町は上町・中町・下町に三分され、宿長は約410メートルあった。

安藤広重画「細久手宿」

宿場町として栄えていた往時は、旅籠屋が25軒～35軒ほど並び、年間通行人は20万人を数えたといわれる細久手宿。旧街道沿いには、尾張藩定本陣だった建物が料理旅館として残り、宿場町としての面影を伝えている。近隣には巨岩が連なる「鬼岩公園」や雄大な湖「松野湖」など、自然の景観を満喫できる場所も多い。

歴史の重みを感じさせる旧本陣を訪ね、江戸時代へのショートトリップを楽しんだ後、鬼岩公園まで足を延ばし、迫力ある自然を楽しんだナビゲーターの二人。旧本陣では、迎えてくれたやさしいおばあちゃん笑顔に心を癒され、鬼岩公園では豊かな自然に触れ心も体もリフレッシュ！人の温もりと歴史、自然に恵まれた日吉町の良さを再認識した一日だった。



大黒屋

江戸時代の面影を残す心温まる料理旅館

細久手宿には本陣・脇本陣のほかに尾張藩主のみが利用する尾張藩定本陣があり、それが今も料理旅館「大黒屋」として営業を続けている。現在の建物は約150年前に建てられたもので、本うだつ、玄関門、上段の間などは往時のまま残されており、風情たっぷり。川魚や山菜料理など心のこもった郷土料理が楽しめる。昔の面影を残す宿として隠れたファンも多い。

瑞浪市日吉町細久手7905
☎0572-69-2518
一泊二食/8,900円(要予約)



(左) 大黒屋の歴史や料理の話に興味津々の二人 (下) おばあちゃん手作りの「すいとん」



昔話と笑顔でお客様をおもてなし
16代目女将とともに、今も現役でお客様をおもてなしする房子さん。話し好きで、若い頃の苦労話や女将としてのおもてなし術など、豊富な話題で楽しませてくれる。やさしい笑顔で、訪ねた人の心を癒す名物女将だ。

15代名物女将 酒井房子さん(82才)



開元院

室町時代に鶴ヶ城の城主・土岐頼元の協力で開かれたと伝えられる古刹。本尊は鎌倉～室町初期の特徴を備えたもので、県の文化財に指定。重厚な趣の山門も貫禄がある。

いわみ亭 日帰り入浴 50%offクーポン

お一人様 日帰り入浴 500円サービス 平成18年3月末まで有効

ナビゲーターはこの二人



石川 頌子さん (20才)
生活学科食物栄養専攻2年
出身地/静岡県
得意科目/栄養指導実習
将来の夢/学校で学んだことをベースに、社会に出てからも多くの知識を吸収して、いろいろな料理を覚えていきたい。



堀内 麻未さん (19才)
生活学科食物栄養専攻2年
出身地/三重県
得意科目/調理実習
将来の夢/食べてもらう人から「おいしい」と喜んでもらえるような食事を作れる立派な栄養士になりたい。



50%off★
これはお得!!

松野湖

海拔370メートルに位置する、山に囲まれた湖。澄んだ湖面には四季折々の自然が映り込み、素晴らしい景色を満喫できる。鬼岩公園の遊歩道の最終地点にもなっている。

鬼岩公園

巨岩と周囲の美しい緑とのコントラストは絶景

むきだしの巨岩が連なる公園で、その昔、この岩山に「関の太郎」という鬼が住んでいたという伝説が残されている。公園には川沿いの巨岩、奇岩の間をゆうように遊歩道がつけられている。少々ハードな遊歩道だが、体力に自信のある人は挑戦してみよう!



迫力満点!

巨大な岩にびっけりしながらも、童心にかえって「岩上り」を楽しんだ二人。「近くにこんな自然があったなんてすごい!」と大はしゃぎ

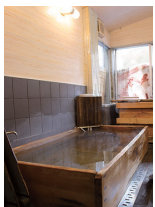


鬼岩公園 和味の宿 いわみ亭

瑞浪市日吉町9500-5
☎0574-67-3101
温泉とランチのセット/2,100円
(11:30~14:00 土・日のみ予約)
日帰り入浴/1,000円
一泊二食/平日10,650円~、
土・祝前日12,750円~(宿泊要予約)

大正ロマン漂う宿でのんびり温泉を楽しむ

平成17年3月にリニューアルオープンした「和味の宿 いわみ亭」は、大正ロマンの雰囲気漂う温泉宿。鬼岩公園の景色が眺められる露天風呂のほか、ご主人手造りの家族風呂もある。旬の食材を使ったランチと温泉のセットを用意しているので、鬼岩公園を散策した後は、いわみ亭でのんびりするのもいい。
※冬期間は露天風呂の使用不可



木の香漂う温もりのあるお風呂が自慢。心まで癒されそう



右上のクーポンで日帰り入浴50%off

センプル第3号持参、もしくはクーポン券1枚につき、お一人様の日帰り入浴を500円サービス
*平成18年3月末まで有効

右上のクーポンを切り取ってお使いください

細久手宿と鬼岩公園を訪ねて



大黒屋のおばあちゃんにご馳走になった「すいとん」は、ほんのり甘くて美味しかった。歴史の勉強もできて物知りになった気分。鬼岩公園には彼氏と一緒に来て散策を楽しみたいです。



大黒屋のおばあちゃんには、料理の盛りつけ術まで教えてもらって感激!一度泊まりに行きたいです。鬼岩公園の巨岩は一見の価値あり!自然も楽しめて最高に楽しかったです。

日吉町は祭りと芸能の町



実は無形文化財がたくさんある

日吉町には、伝統を受け継ぐ祭りや芸能が、市民の力によって今も数多く伝えられている。半原操り人形浄瑠璃など、なかには無形文化財に指定されているものもある。時には、伝統芸能に触れ日本の良さに酔いしれてみてはいかが?

半原文楽

江戸時代中期、淡路島の人形使いが日吉町半原を訪れ村人に伝授したのが始まりと伝えられている人形浄瑠璃。人形を巧みに操る伝統の技に魅了される人も多い。半原文楽館で毎年10月に上演。

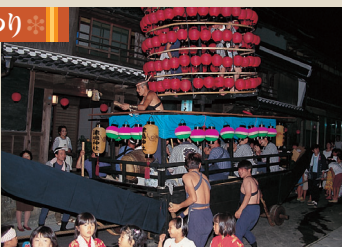


相生座

芝居小屋そのものが美濃歌舞伎博物館になっている相生座。江戸時代末期から明治・大正・昭和にいたる農村歌舞伎の衣装や小道具などを見ることが出来る。8月と10月には歌舞伎公演も行われる。

細久手提灯まつり

船底に車輪をつけた一風変わった山車に、提灯をいっぱい飾り、笛や太鼓のお囃子のなか、旧中山道細久手宿内を練り歩く。旧宿場町に往時の喧嘩がよみがえるよう。7月第4土曜に開催。



その他の祭り・芸能

- 深沢獅子舞
開催場所/日吉町深沢地内(貴船神社例祭)
開催日/4月15日に近い日曜日
- 宿洞三ッ獅子
開催場所/日吉町宿洞地内(八王子神社例大祭)
開催日/10月15日に近い日曜日
- 宿獅子舞
開催場所/日吉町宿洞地内(白山神社例大祭)
開催日/10月第1日曜日
- 鬼岩福鬼まつり
開催場所/日吉町鬼岩公園駐車場地内
開催日/2月第1日曜日

問い合わせ先/瑞浪市観光協会 ☎0572-67-2222

木股 廣子さん

瑞浪市商連おかみさん会会長
バサラ瑞浪普及振興会副会長



たかしま あつし
高島 敦さん

●中京短期大学保育科1年生
出身地/長野県 中京短大バサラチーム「舞蝶」リーダー

しまぶくろ おさ
島袋 緒佐さん

●中京短期大学保育科2年生
出身地/沖縄県

瑞浪にバサラあり! 世代も地域も越え、バサラ踊りが交流を広げる

商店街のおかみさん達が結成した「バサラ瑞浪」。その踊りが人も町もエネルギーに巻きこんで、交流の輪が広がっています。その中心メンバーの木股さんと中京短大のメンバーたちが、踊りの魅力について、熱く語りあってくれました。

「舞蝶」が参加して 練習会の雰囲気がグッとよくなりました

高島・島袋 今日は宜しくお願いします。中京短大「舞蝶(マッチョ)」のリーダーの高島、それから島袋です。バサラ踊りについて、たっぷりお話を聞かせてください。

木股 宜しくお願いします。「バサラ瑞浪」の木股です。私はこの踊りと出会って、年齢も地域も肩書きも関係なく人と触れ合えるようになり友達もふえました。人生が豊かになったと思っています。今日もこうして、若いお二人と同じ土俵で語り合えることができるとても幸せです。

高島 ありがとうございます。実は、僕たちはまだ始めたばかり、チームは2005年9月に正式に発足しました。その時は6人

で、それから踊り手を募集して、今もどんどん増えて30人位でしょうか、来年はもっと増えそうです。ただ、今まで、中短祭という目標に向かってひたすらがんばってきたのですが、これから、もっとまとめあげて、良くしていくにはどうしたらいいかと…。

木股 「舞蝶」も体育館での公開練習に参加していますが、それをどんどん、利用してください。体育館では指導員やまわりの人におさわることもできるし、たとえば、体がぶつかれば、笑顔であやまる。そんな風に知らず知らず交流が生まれる。そうして練習しているうちに、気持ちが入ってきて、踊りもよくなりますよ。

先日、「舞蝶」のメンバーが子どもたちと同じ目線で踊りを楽しんで



普段は日本料理・仕出し「日吉屋」のおかみさんとして、商店街を盛り上げています。バサカニでは「おかみさん横丁」の準備で大わらわ。

いるのを見て、いい雰囲気だなあ、と感じました。子どもたちもイキイキしていたし。「舞蝶」のメンバーは子どもの接し方が上手ですね。

島袋 保育科ですから(笑)。授業を実践しています。

高島 実は元気な子どもたちに助けられています。

人の前で踊りを披露する そのことで生活にハリが生まれる

高島 それにしてもおかみさんチームの「バサラ瑞浪」の踊りは美しいです。やはりあそこまでするには大変な努力をされましたか？

木股 皆さん、主婦ですから、木曜と日曜の夜7時30分からの瑞浪小学校体育館での練習にかけつけるために、みんな努力をしています。その時間はダンナ様に留守番させるので、帰れば自然に「ありがとう」と言う。子どもといっしょに踊れば、親子の会話が生まれる。練習は大変だけれど、家族ともコミュニケーションが生まれるし、いい影響がたくさんある。予想以上にバサラのチームが続いて、多くの人に広がり深まってきたのもそのためです。

「舞蝶」は中短祭の前夜祭でデビューしましたが、感想は？

島袋 踊っている時は本当に楽しかったです。それに見られる快感というか、完全にはまってしまいました。

木股 そうそう、見られる快感はすごいです。人に見られるから、若くならう、きれいにならうと努力するのですよ。私たち、若い人のおしゃれを真似するんです。踊るときは、つけまつげなんかバンバンつけてたりして!(爆笑)

でもそれが、単調になりがちな毎日の生活にハリを与えてくれます。ですから踊りを始めると、皆さん、イキイキしてきます。それにこうして若い人からエネルギーをもらえるし。

高島 すい取ってください(笑)。実は12月18日のバサラカーニバルの準備で、僕たちも曲を決めて練習を一生懸命にしています。テーマは若さと元気です。だけど、楽しいだけに終わっている気もします。

中短バサラチーム「舞蝶(マッチョ)」 生みの親は鈴木学長、その誕生秘話は



中京短大バサラ・チームの「舞蝶」が、10月28日、瑞浪駅前での中短祭前夜祭「バサラフェスティバル」でデビュー。みごとな踊りを披露し、会場を沸かせました。

最初は6月に北海道の会議に出席した時に「YOSAKOIソーラン祭り」で瑞浪のバサラ・チームがた話を聞いたことが始まりです。それから、偶然、NHKのお祭りのニュースに、日吉屋のおかみさんが映っていたのを見て、そうだ!地域との交流のためにも、短大もバサラに参加したい!と思ったのです。それでバサラを始めるのなら、おかみさんチームに相談するしかない、と。たまたま日吉屋さんで食事をしていた時におかみさんと話す機会があり、中短にもバサラチームを作りたいと相談したら、応援す

前夜祭での舞蝶の踊りに感動したと話す鈴木学長



るという返事。それで、次の日早速学生に声をかけたところ学生も興味を示してくれて、その後は、先生も含めて熱心に取り組んでくれました。

「舞蝶」の踊りは中短祭で見ましたが、明るくて、若々しくて元気があるなあと感じました。これから、学生の皆さんにはバサラの芽を育てて、瑞浪市内や全国との交流を深めていってほしいですね(談)

バサラ瑞浪 オリジナル曲、 練習用DVDの情報

■練習用DVD 4曲

1. 「バサラ瑞浪」
2. 「春駒わっしょい」
3. 「バサラで窓」
4. 「好きですバサラ」

■価格 各2500円

■購買先 ●瑞浪駅前ナガヤ時計店(☎0572-68-2248 バサラ瑞浪窓口) ●練習会場(瑞浪小学校体育館/木・日PM7:30~) ●「バサラ瑞浪」公式サイトでの掲示板でお申し込みいただければ、管理人が応対します。

●「バサラ瑞浪」についてはホームページでもご覧になれます。http://red.ap.teacup.com/basara

バサラって何？

古代インドで金剛石(ダイヤモンド)を意味した言葉。漢字では婆沙羅。石を砕くダイヤモンドが転じて、音楽や舞樂でわざと拍子をはずして、自由にふるまうことをさすようになりました。そこからバサラの気風は、自由奔放、勝手気まま、形式・伝統にとらわれない、派手で華美、等々さまざまに言われています。

日本では室町・南北朝の動乱期にこのバサラがひとつの風潮としてもはやされました。とくにバサラを熱狂的に受け入れたのが美濃源氏土岐一族。足利尊氏とともに北条氏を討った土岐氏の中祖頼貞は、この瑞浪市内に墓所があり、バサラの気風は瑞浪市に受け継がれているといってもいいでしょう。



(上) 2人はおかみさんから踊りの指導を受けていたため、顔なじみ。
(左) 舞蝶の衣装は一年生の発案。蝶のように舞いたいという思いがこもる。

どうすれば、ビジッとした練習ができるのですか？

木股 最初は楽しいということがいいですよ。それが基本です。楽しく踊っているうちに、気持ちが盛り上がってきて、もっと練習しよう、という気になります。

北海道「YOSAKOIソーラン祭り」が「バサラ瑞浪」誕生のきっかけ

高島 僕はおかみさんたちの練習をよく見にいきますが、最初はなごやかな雰囲気だったのが、最後はきびしい声が飛んだりしていますね。やはり練習はきびしいですか？

木股 私たちは北海道の「YOSAKOIソーラン祭り」に毎年ゲストとして招かれています。札幌の大通公園に集まった何万人もの観衆の前で踊るわけですから、つまらない踊りは見せられないし、皆がビシッとそろわなくてはいけない。それに、特別ゲストとして招かれるのですから、責任もあります。ですからゼロの人をきちんと踊れるようにするために、指導が厳しい時もあります。

島袋 写真で見ても、列がビシッとそろっていて、すごくきれいです.. 目標です。

木股 おかみさん会がチームを作って最初に踊ったのは、1997年の瑞浪の美濃源氏七まつりです。それまでの七まつりを変えようと考えていたところ、「YOSAKOIソーラン祭り」を見学にいった、大感激！ それから、お祭りに自らが楽しく踊って参加しようと七まつりで踊り始めたのです。その後、振り付けを練習し試行錯誤を重ね、私たちの演目「おかみさんソーラン」を作りあげてきました。

高島 YOSAKOIソーラン祭りには、瑞浪からもたくさん参加されるのですか？

木股 毎年、100人ぐらい参加します。この祭りは6月で、その感激と興奮を持って帰り、8月の瑞浪の美濃源氏七まつりで踊るのです。

今では「バサラ瑞浪」はホッと癒し系のチームと言われています。おかみさんチームが元々、の声もかかるのですよ。8年目にして、みなさんの応援もあって「バサラ瑞浪オリジナル」4曲のDVDもだしました。

島袋 あのDVD、いいですね！

木股 あなたたちもYOSAKOIソーラン祭りをめざしてください。

高島 ぜひ、めざします!!

木股 学生同士の交流も生まれて、人間形成もできるし、ものすごい社会勉強になると思いま



多くの学生が参加し、リーダーとして責任を感ずる毎日。元気で、かっこよく踊るのが目標。

すよ。ですから、あなたたちも小さなことにとらわれずに、どんどん、突き進んでください。

踊りを次世代につなげて、もっと瑞浪を元氣な町に

島袋 踊りを始めて生活が変わりました。それまでマンネリ気味だったんですが、一生懸命になれるものが見つかって、最近楽しくなりました。踊りと出会って本当によかったです。瑞浪に来てよかった。今は立ち上げてくれたリーダーにも感謝していますし、踊りを教えてくれた木股さんや「バサラ瑞浪」の関係者にも感謝しています。私は2年生なので、いい思い出になりました。

木股 卒業しても、ぜひ、次の世代につなげてください。それに、瑞浪から離れても、そこでチームを作ればいいのですよ。かつて「バサラ瑞浪」でいっしょに踊ったメンバーが地元へ帰って、チームを作っています。それから、春日井市や和歌山など、遠くからも踊りを習いに来る方が地元でチームを作っています。実は「バサラ瑞浪」は中部地区の中心なんですよ。

今回のバサラカーニバル(略してバサカニ)ですが、踊り子さんたちは、北海道、関東、関西からも来ます。バスが26台も来る。

高島 すごい盛況ぶりですね。

木股 これは特別な宣伝をしたわけではなく、インターネットで流しただけです。今までの踊りを通しての交流が根付いてきて、どんどん広がったことなのでしょう。人口4万の瑞浪ですが、こんなに大勢の人がやってきて、皆が参加し、盛りあがるなんてすごいことです。踊ること、人も町も元氣になりました。

高島・島袋 瑞浪に来て踊りに出会えて本当に良かったです。今日はどうも、ありがとうございました。



沖縄県出身なので、踊りはお手のもの。2年生で卒業するのが残念。

バサラカーニバル2005速報 ますます活況！140チーム 4千人以上が参加



6年目を迎えたバサラカーニバル2005が12月18日に開催されました。雪により、予定の参加チーム150から棄権があり、140でしたが過去最大のイベントになりました。当日は、3千人の大ビンゴ大会、北海道から直送されたカニの販売や中国人留学生らによる出店も大人気のおかみさん横丁、等々がお祭りムードを盛り上げて、見物していた大人から子どもまで、いっしょにバサラを踊るクライマックスへ！瑞浪市内がバサラの舞い色に染まった一日でした。

1949年生まれ。中京短期大学生生活学科教授。京都府出身。京都大学農学部食品工学科卒業後、(株)丸大食品に入社。その後、京都大学食糧科学研究所の研究員、京都大学農学博士を経て、(株)二都生物工学研究所を設立。1986年より中京短大で教鞭をとる。

米ぬか成分より抗ガン剤を作る研究 そして、中短生をフード・サイエンティストに育てたい

福田泰樹先生は、グリーンエネルギー開発や廃棄物利用など、エコロジカルで人の役にたつ応用微生物学の研究をされています。中京短大生には、一つ上のスペシャリストをめざしてもらうために、食物栄養専攻・食品スペシャリストコースの授業の内容もレベルアップ。その抱負を語っていただきました。

—今日は先生の研究と、中京短大での授業のことをうかがいたと思います。

まず、先生のご専門の応用微生物学とは？

遺伝子操作で人工微生物を作り、それをいろいろなものに応用する研究です。遺伝子操作というと、びっくりされるかもしれませんが、たとえば、子牛が持っているキモシン酵素遺伝子を酵母に導入して作らせ、この酵母からの製剤がチーズに使われています。また、冷凍に強い酵母と大量にガスを発生させる酵母をかけあわせて作った人工酵母は細胞融合法という技術で作られています。この人工酵母は、今ではパンやチーズの製造に使われています。すでに身近にあるものですよ。

—具体的にどういう研究なのでしょう？

廃棄物を有効利用するため、微生物を使っていかに効率良くエネルギー生産するか。具体的にはお酒のアルコールからガソリン

の替わりになるクリーンエネルギーを作るには、どうすればいいか、ですね。

その後、人がやっていないことをやろうと思って、今は米ぬかを研究中です。米ぬかからは生分解プラスチックなど、いろいろと環境によいものが実用化されています。それに瑞浪にも米ぬかがたくさんあるので、やりやすい(笑)。

—先生は米ぬかからどんなものを作るのですか？

実は米ぬかから抗ガン剤を作れないか、という研究を共同で行なっています。すごいでしょう。米ぬかはどこにでもあるし、ほとんど捨てられてしまう。この研究がうまくいけば、人類におおいに役立つと思っています。

—授業ではどんなことを学生に伝えたいのですか？

来年の授業では、新しい計画があります。私の研究にも関連しますが、新しくバイオテクノロジーの実験、授業をするつもりです。お隣の食品加工室で、今言ったようなバイオテクノロジーの実験ができるのです。

これは、食品スペシャリストコースの授業に取り入れるのですが、この勉強をすればフード・スペシャリスト、フード・サイエンティストの資格が得られます。栄養士の資格なら、他の大学でも取れますが、この二つを兼ね備えた勉強ができるのは、中京短大だけではないでしょうか？ 大きな強味ですよ。



趣味は日本の歴史探訪。最近では恵那市の岩村城址を歩いてきたそうだ

—学生にのぞむことは

昔はよく質問されましたが、最近ではちょっとおとなしいですね。授業がわからなければ、どんどん、質問してもらってかまわないです。そして、ぜひ中京短大にいるメリットを利用して、フード・サイエンティストをめざしてもらいたいと思っています。

—どうも、ありがとうございました。



食品加工室には実験道具が清潔な状態で、きちんと整備されている。

福田先生のおすすめのお店

みわ屋

土岐川を眺めながら、絶品のお料理を味わう

福田教授おすすめのお店は、中京短大からほど近いみわ屋。ここの名物は飛騨牛。とくに飛騨牛のわさびステーキは絶品との評判だ。その他に手作り豆腐も販売されており、その料理も人気。福田教授は昼食時に注文するせいろがお気に入りだそう。

店内には、囲炉裏のある個室もあり、土岐川を眺めながらの食事は、リラックスもでき、ぜいたくな気分を味わえる。他の先生方もよく利用されるとのことだが、ナットク。
・飛騨牛のわさびステーキ膳5250円～
・手作り豆腐(パック)210円～



(右) 国道19号沿いに、和風建築がひととき大きく目立つ。(左)なんと、ヘリポートもあり、実際にヘリコプターで来るお客さんもいる。

地元でがんばる

O・B・O・G

安心+いい素材がお店のモットー
地域交流にも取り組んでいます

中京短大別科調理専修を卒業して、家業の焼肉レストランを継いだ吉田知成さん。
毎日、料理の腕を磨き、地域の活動にも積極的にとりくむ吉田さんは、次世代のリーダー候補です。

中京短大でのグループ実習が楽しい思い出です

中京商業高校(現中京高校)を卒業後、中京短大の別科調理専修へと進みました。進学する時点で、すでに今のお店を継ごうと思っていましたから、短大でもきちんと勉強しましたし、調理実習も一所懸命やりました。

とくに友だちとワイワイやれたグループ実習が楽しかったですね。生きた鯉や鰻を調理して和食を作ったのが、後々役に立ったこともあって、印象に残っています。講義の時間はちょっと(笑)。でもすべて楽しい思い出になっていますよ。

短大を卒業後は、調理の勉強のためにあちこちの調理場にたたせてもらいました。今も昼間は企業の社員食堂で働いていますが、毎日のメニューを作るのが、大変だけれども、とても役に立っています。学生時代に基本を勉強しておかないと社会ではついていけないです。後輩にその点をアドバイスしたいですね。

今回のO・B・O・G
焼肉レストラン「与志多」
よしだともなり
吉田知成さん
(1994年中京短大別科調理専修卒業)



吉田さん一家は、お父さん、お母さん、弟と全員が中京高校の出身です。

素材を見る目を養う

今、焼肉屋さんは大変な時期。お客さんには、ここだったら、いつもいいものが出て、安心して食べられる、そう思ってもらいたい。そのために素材を見る目を養う努力は怠りません。いいお肉を探しに遠くまでいきます。今のメニューにある信州和牛もそうやって見つけました。

中京高校からプロ野球に入った人やゴルフのトーナメントがあったときは、プロゴルファーの方が来店してくださいます。それも信頼してもらっているからだと思います。

地域と交流し、視野を広げたい

仕事以外では、一年半ぐらい前から地域交流活動に参加しています。地域の交流をはかり、瑞浪市を盛り上げるのが目的です。やはり、広い視野が必要だと思って始めました。先日は廃材でベンチを作って公園に設置したのですよ。地道な活動から始めて、瑞浪をもっとよくしたいですね。

瑞浪市はとても住みやすい街で、人もやさしく、ネットワークもしっかりしていますから、地域交流の活動は、いろいろな人と知り合えておもしろいです。やりがいがありますから、これからも積極的に取り組もうと思っています。



鮮度が自慢のレバ刺し600円。
研究を重ねてできたご自慢の石焼ビビンバ750円



焼肉レストラン 与志多
瑞浪市樽上町2-52-2
☎0572-68-3660
営業時間 17:00~23:00 水曜定休

瑞浪ニュース

山善製陶所が国際陶磁器展美濃'05で2タイトル受賞の快挙

3年毎に多治見市で行われる第7回国際陶磁器展美濃'05において、瑞浪市陶町の山善製陶所が陶磁器デザイン部門で2タイトルを受賞いたしました。「hanahana(ハナハナ)」が最高のグランプリ、「vague(ベイク)」が金賞。いずれも愛知県刈谷市のプロダクトデザイナー井戸真伸(いどまさのぶ)さんデザイン、山善製陶所製造です。「hanahana」はすでに商品化され、国際

陶磁器フェスティバルの会場でもあったセラミックパークMINO等で販売されています。

最高のグランプリを受賞した「hanahana」



中京高校からJリーガーが誕生

中京高校3年生・サッカー部FWの加藤響(かとうひびき)君が、このほどジェフユナイテッド市原・千葉への入団が内定しました。中京高校からJリーガーが初めて誕生し、大きな話題を呼んでいます。

さる2005年10月24日には、入団内定の会見が中京高校で行なわれ、加藤君は多少緊張気味ながらも、喜びに溢れた笑顔で、海外でもプレーしたい、と抱負を語ってくれました。



ジェフのユニフォームを着た加藤 響君。

瑞浪市 保存版

ゆったり、のんびり 温泉めぐりMAP

今回は、瑞浪市内に点在するおすすめの温泉を紹介。のんびり湯に浸かれば、心と身体の疲れがほぐれて、あ〜極楽、極楽。この冬は温泉に出掛けよう!



1 鬼岩温泉 了山 (おにいわおんせん りょうざん)



おにの湯

贅沢な気分を堪能できる ここは癒しの桃源郷

瑞浪市と御嵩町を分かつ可見川をまたぐようにして建つ、風格ある温泉旅館。天井が高い開放感あふれるロビーに一步足を踏み入れた瞬間から癒しのひとときが始まる。本館と宿泊棟を結ぶ渡り廊下を歩けば、川のせせらぎと豊かな自然を眼前に、思わず足を止めずにはられないはず。

温泉は、大きな花崗岩で組まれた野趣満点の「おにの湯」や、檜を使った上品な設えの「せせらぎの湯」、露天風呂の他、専用風呂のある客室も完備する。おもてなしの心が隅々にまで行き届いており、とことん贅沢な気分を味わえる温泉旅館だ。



上/客室からは飛騨木曾川国定公園の豊かな自然を望むことが出来る。左/フライベント重視の考えから専用風呂を設けた客室も多数用意している。

1 ココがポイント
毎年リニューアルを重ねる「了山」では、今年の3月、東海地区初の本格的な岩盤浴が楽しめるストーンスパ「バリの水辺」(女性専用)がオープンする。

【本館】可見郡御嵩町次月3420-7
【東館・南館】瑞浪市日吉町松野9502-1
☎0574-67-0288
一泊二食/15,900円(一般客室)、24,300円(露天風呂客室)
泉質/放射能泉

2 あけ世温泉 観月荘 (あけよおんせん かんげつそう)

名物・化石風呂で知られる いで湯の里の温泉旅館

四季折々の表情を見せる自然に囲まれた絶好のロケーション。いで湯の里にたたずむ温泉旅館は、「わが家に帰ってきたような気分で過ごしてほしい」と、支配人の片桐昭久さんが語るように、ゆっくりとくつろげる雰囲気の魅力だ。

旬の素材を取り入れた家庭的な料理を食した後は、化石のレリーフを壁面に配した「化石風呂」や、志野焼きの陶片を壁面に配した「志野の湯」で疲れを癒したい。2月末日までは、平日1泊2食5,400円の超お得なプラン(要予約)もあるので、そちらもぜひお見逃しなく!

1 ココがポイント
別館「桔梗亭」は、約150年前に建てられた越後の庄屋の家屋を移築復元したもの。むき出しになった梁やけやきの太い柱を使った造りはとても味わい深い。



名物の「化石風呂」は、まるで鍾乳洞に入っているかのような気分。
瑞浪市明世町月吉493 ☎0572-68-4036
一泊二食/8,550円 立ち寄り湯/大人500円、小人400円 泉質/放射能泉

3 天然温泉 瑞浪の湯 たかさご

お風呂も休憩所も広々スペース

大浴場をはじめ、露天風呂、薬湯、サウナを完備する、バラエティー豊かな温泉施設。瑞浪市では稀少なナトリウム・カルシウム・塩化物温泉は、神経痛や筋肉痛、冷え性など、様々な効能がある。麺類や丼物など、食事メニューも豊富で、120名収容可能な大広間でゆったりとくつろげるのもうれしい。

枝張り15m、樹齢120年の「長寿の松」は大浴場から眺めることができる。

瑞浪市北小田町3-112 ☎0572-67-3500
営業時間 11:00~22:00(土日祝は10:00~)
定休日/第3水曜日(1月は1日のみ休)
入泉料/大人800円、小人500円
泉質/ナトリウム・カルシウム・塩化物温泉

1 ココがポイント
東濃地域保険所の「健康つくりの店」に登録されている「たかさご」では、栄養成分の表示に加え、栄養バランスを考えた身体にやさしいメニューを提供している。

4 釜戸温泉 水月館 (かまどおんせん すいげつかん)

瑞浪市屈指の老舗温泉旅館

明治初期創業、約130年の歴史を刻む、老舗の温泉料理旅館。現在のご主人は4代目。宿の真下を御湯川が流れており、床に耳を近づけてみると、サラサラと川の流れる音が聞こえてくる、なんとも風情のある温泉旅館だ。家庭的な雰囲気はとても居心地が良く、リピーターが多いというのも十分に納得できる。



お持ち帰りもできる「虹鱈の甘露煮」(350円)は、瑞浪市の隠れた名物。

1 ココがポイント
約8時間、じっくりと煮込んで作られる「虹鱈の甘露煮」は甘辛くて美味!醤油、はちみつ、砂糖などの他、数種類の薬草が加えられているという。

瑞浪市釜戸町3160 ☎0572-63-2018
一泊二食/8,150円~
立ち寄り湯/800円 泉質/放射能泉

5 白狐温泉 今井屋 (びゃつこおんせん いまいや)

岐阜県の名水100選に選ばれている白狐温泉。保湿効果が高い上に、美肌効果もある。旅館の目の前に天然記念物のヒトツバタゴ(なんじゃもんじゃ)の太木が自生しており、白い花が咲き誇る5月のライトアップは一見の価値あり!

瑞浪市釜戸町708-4 ☎0572-63-2013
一泊二食/10,000円~
立ち寄り湯/500円
泉質/放射能泉

6 稲荷温泉 不老荘 (いなりおんせん ふろうそう)

稲荷神社の境内脇にある立ち寄り湯。マイナスイオンを発生するニューセラミックを温泉に沈めた「気功風呂」として知られ、湯治目的で訪れる人が多いという。ちなみにこの湯が源泉掛流しであることは意外に知られていない。

瑞浪市稲津町小里560-2 ☎0572-68-3214
営業時間12:00~20:00
定休日/水曜日
入泉料/大人500円、中学生300円、小人150円
泉質/放射能泉